

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	定期的な避難訓練は実施されていない。	定期的な避難訓練を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回、日中または夜間を想定した避難訓練を実施する。 ・消防機関に協力をお願いし、年1回避難訓練を実施する。 ・避難訓練を実施した際、非常食、災害時持ち出し袋の点連をする。 	1年
2	33	夜間、夜勤者一人で急変事の対応が不安である。	適切な対応ができるようになる。	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時、急変事のマニュアルを活用した職員研修会を実施する。 ・夜間を想定した緊急連絡網訓練をする。 ・緊急通報装置を設置する。 	1年
3	4	運営推進会議が委員だけで開催されている。	行事等に合わせ、運営推進会議にオブザーバーの参加の機会を設ける。	<ul style="list-style-type: none"> ・消防分署から防災訓練の指導を受ける。 	1年
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。